

「日本データマネジメント・コンソーシアム」への参加について

株式会社日立製作所執行役社長:中西 宏明/以下、日立)は、このたび、「日本データマネジメント・コンソーシアム(会長:浜口 友一)」に参加しました。同コンソーシアムは、DBMS、EAI/SOA、BI、ERP^(*)などデータマネジメントの領域で事業展開するIT企業とユーザー企業が連携し、データマネジメントの普及、実践、活用に関して、様々な活動を展開することを目的とした組織です。

*1 DBMS(Data Base Management System):データベースを構築・運用するために用いられる管理ソフトウェア

EAI(Enterprise Application Integration):複数の業務アプリケーションを統合して、1つのシステムとして活用する仕組み

SOA(Service Oriented Architecture):ビジネスの柔軟性と結合性を向上させるためのシステムアーキテクチャ

BI(Business Intelligence):業務システムなどから蓄積される企業内の膨大なデータを、蓄積・分析・加工して、企業の意味決定に活用する手法

ERP(Enterprise Resource Planning):企業全体の経営効率化を図るための手法・概念、およびこれを実現するシステムやソフトウェア

近年、企業や社会インフラなどのさまざまな場面において、ITのさらなる利活用によるビジネス価値向上や社会イノベーションの進展が求められています。ITの利活用においては、情報システム内の従来の業務データのみならず、RFIDタグ^(*)やセンサーなどから収集される大量のデータを高速かつリアルタイムに分析・処理したり、監査に対応してデータを長期に保管するなど、データに求められるニーズが年々多様化しています。また、クラウド進展やストレージ大容量化などの技術進歩により、活用するデータが複雑かつ大規模化する傾向にあります。こうした状況下、データの整合性や品質の確保、データの運用手法やライフサイクル管理などのデータマネジメントをいかに適正かつ最適に行っていくかが、IT業界のみならず産業界の共通的な課題となっています。

*2 RFID(Radio Frequency IDentification)タグ:非接触の無線ICチップを付けたタグ(付付)

日立はこれまで、データマネジメントを実現する各種ソフトウェアや構築ソリューション、サービスなどの提供を通じ、高性能で高信頼な情報システムの実現に永年寄与してきたほか、エネルギー、交通、都市システムなどの社会インフラにおける実業とITとの融合で、社会イノベーション事業を展開しています。

また、近年は各種先端技術に対応し、大量・高速かつ効率的にデータ処理を行うストリームデータ処理や、Hadoop^(*)および日立ミドルウェアによる大量データ分散処理、バッチジョブ分散処理などの各種製品・ソリューションを提供しています。

*3 Hadoop:オープンソースソフトウェアコミュニティ Apache Software Foundationにて開発・公開されているソフトウェア

日立はこれらの取り組みで培った日立グループのノウハウを基として、データマネジメントの議論や検討を深めるとともに、今回の本コンソーシアムへの参加を通じて、クラウド時代のデータマネジメントのあるべき姿をコンソーシアムのメンバー企業およびユーザーと共に追及し、今後の日本の産業界の国際競争力強化に貢献していきます。

■関連ホームページ

日本データマネジメント・コンソーシアム 報道発表資料
<http://www.japan-dmc.org/topics/nl/20110418.html>

日本データマネジメント・コンソーシアムホームページ
<http://www.japan-dmc.org/>

■他社商標注記

記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。

■本件についてのお問い合わせ先

株式会社日立製作所 情報・通信システム社 広報部 [担当:菊池]
〒140-8572 東京都品川区南大井六丁目 27 番 18 号 日立大森第二別館
電話:03-5471-8900 (ダイヤルイン)
E-mail: koho@itg.hitachi.co.jp

■コンソーシアムに関する入会のお問い合わせ

一般社団法人 日本データマネジメント・コンソーシアム
事務局 臼井、青山 03-5721-4596 (株式会社ハートウェア 21 内)

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
